

歴史館まつり
いちよう開催
会場にて

先人たちの伝統を受け継ぎ、さらに未来へ

茨城県子ども伝統文化フェスティバル in 水戸



2024

11.10日

10:30 ~ 14:30

雨天時 11月16日(土)延期

会場：茨城県立歴史館

茨城県水戸市緑町2-1-15

司会

永井壘

詳しくはこちらをチェック▶

茨城県子ども伝統文化フェスティバル

検索

[主催] 茨城県 [協力] (株)常陽産業研究所

先人たちの伝統を受け継ぎ、さらに未来へ 茨城県子ども伝統文化フェスティバル in 水戸

2024
11.10日
10:30 ~ 14:30
雨天時11月16日(土)延期

□ ステージスケジュール

10:30 ~

○ 水戸市三曲連盟 ■ 水戸市

1964年に設立した箏、三絃(三味線)、尺八の団体で、現在会員数は約120名です。子どもと一緒に水戸市芸術祭に参加したり、学校の求めに応じて和楽器体験会に赴いたり、また各種施設イベントへの出前演奏等をおこなったりしています。日本の伝統文化を楽しみながら他者を敬う心を養い、いつの間にか礼儀作法も身に付くという、世界に誇る文化活動に参加しましょう!!

10:50 ~

○ 加波山囃子保存会 我樂來太 ■ 桜川市

1980年に設立し、2002年には子供連を発足、さらに2023年新たに「我樂來太」という名で大人のメンバーのチームも発足しました。伝承曲・創作曲含め、10曲程を農協祭、伝統民俗芸能祭等で演奏しています。近年では、雨引観音にて執り行われているマダラ鬼神祭やあじさい祭りにも出演しました。

11:10 ~

○ 瓜連おはやし保存会 うりっこ太鼓 ■ 那珂市

「瓜連おはやし保存会」は、瓜連地区の神社祭礼に伴う「おはやし」を古き良き時代の伝統として後世の方々に残したいと、1983年4月に発足しました。保存会としての活動歴は40年超となりました。これからも、美しい故郷の自然と共に、これらの伝統文化を伝えて行きたく願うものであります。

11:30 ~

○ かすみがうら日舞子供体験教室 ■ かすみがうら市

古典童謡・童謡・唱歌などの曲に合わせた踊りの練習だけでなく、子ども達にあいさつの仕方、立ち居振る舞い、着物の着方、たたみ方などを教えています。伝統文化の継承、担い手の育成により、市の文化向上に寄与し、さらに子ども達には感性豊かに、そして心ゆくかになって欲しいと思っていますので、どうぞご参加下さい。

11:50 ~

○ 天神ばやし保存会 子供天神ばやし ■ 常陸太田市

天神ばやしは、佐竹氏の時代に出陣の時等に打ち鳴らされた太鼓が起源と言われ、現在では常陸太田市の貴重な文化遺産となっています。県内外の各種イベントに出演する他、伝統芸能の継承にも積極的に取り組んでいます。2019年に開催された「いきいき茨城ゆめ国体」や2024年に開催された「茨城の太鼓演奏会」でも演奏しました。

12:30 ~

○ やんさ太鼓保存会 ■ ひたちなか市

1978年に設立しました。「ヤンサマチ」の砂競馬の様子を表した『やんさ太鼓』をはじめとし、『勝田陣太鼓』、『武田の郷 八幡太鼓(たけだのさと はちまんだいこ)』、『鈴女(すずめ)』等のレパートリーを持っています。毎年8月に行われる「ひたちなかまつり」の他、年間25回ほど県内各地のイベント等でその勇壮な太鼓を披露しています。

12:50 ~

○ 日立市文化少年団 能楽部 ■ 日立市

日立市にて、設立後35年ほど経過しました。能楽、舞、謡、大鼓、小鼓、笛等を子どもの時から、お稽古している団体です。現在はコロナ禍も経て、人数も少数ですが、市内の会、県の芸術祭、ひたちこども芸術祭、国民文化祭にも、多く参加してきました。

13:10 ~

○ 排禍ばやし保存会 ■ 石岡市

1962年に県指定無形民俗文化財になり、地区の祇園祭や神社の秋まつりに奉納しているおはやしです。おはやしは、太鼓の他に踊り手も加わり、獅子舞、オカメ、キツネ、ヒョットコ踊りの四部からなります。後継者育成のため、毎週日曜日13時から練習を行っています。

13:30 ~

○ 菅谷鹿島神社大助ばやし保存会 ■ 那珂市

大助ばやしの由来は、1857年の東北の戦いにおいて、若者と食料を供出して国の安定を願い「おたすけ」したことが訛って「大助」となったと言われています。2004年12月に那珂市指定無形民俗文化財となりました。

13:50 ~

○ 邦楽サークル“風雅” ■ ひたちなか市

2002年に設立された箏・三絃・尺八のサークルです。古典から現代曲、ポップスまで幅広く演奏し、コンクールでは数々の賞を受賞しています。演目は「花見小袖」「今様」「菊水」「さん・さん・さくら」を予定しています。

14:10 ~

○ 秋葉囃子保存会 ■ 茨城町

秋葉ばやしは、江戸時代以前から村の鎮守二所神社の八坂祭(祇園祭)に五穀豊穡・無病息災を祈願して賑やかに演じられてきたものと伝えられています。祇園祭は、村人達と神楽師達が一体となって連綿と引き継がれてきました。囃子手は、長胴・小太鼓・横笛・鉦(かね)からなり、演目は獅子の舞・狐踊り・おかめ踊り・ひょっとこ踊り等があります。2004年には茨城町指定無形民俗文化財となりました。

茨城の伝統文化団体 担い手募集サイトを開設しました

将来の伝統文化の担い手を募集している団体の情報を公開しています。伝統文化を体験してみたい方、興味がある方はぜひご覧ください。



URL: <https://www.bunkajoho.pref.ibaraki.jp/dento/offer-list>

※都合により出演スケジュールや出演団体は変更になる場合がございます。ご了承ください。